第3回浜黒崎小学校・大広田小学校統合準備協議会

開催日：令和7年8月5日（火）

開催時間：19時00分～20時00分

開催場所：富山市立大広田公民館

出席者：針山会長、渡辺副会長、川原委員、廣井委員、黒田委員、永田委員、
山本委員、荒屋委員

事務局：教育委員会事務局次長	河原 弘幸
学校再編推進計画係長	春田 圭介
学校再編推進課計画係主事	大関 光貴
教育総務課長	竹内 孝
教育総務課主幹	高岡 太郎

《開会》

【司会】 第3回浜黒崎小学校・大広田小学校統合準備協議会を開催する。まずは、年度切替えに伴う委員の交代があったことから、新たに就任された委員を紹介させていただく（参考資料1）。また、本日は、閉校式の日程の報告のため、教育委員会の教育総務課より2名が出席している。それでは、針山会長に議事の進行をお願いする。

《第5号議案 令和7年度予算（案）》

【針山会長】 議事に入る。第5号議案、令和7年度予算案について、事務局より説明を求める。

（事務局より令和7年度予算案について説明）

【針山会長】 これより、質疑に入る。この議案につきまして、何か質問はあるか。

【針山会長】 特になければ、原案のとおり可決するというのでよいか。
（異議なし）

《第6～12号報告》

【針山会長】 続いて、第6号議案の報告から第12号まで一括して、学校間で協議、調整を行った内容について、学校より報告を求める。

(黒田委員より第6～12号学校間調整事項について報告)

【針山会長】 報告のあった事項について、質問等はあるか。

【委員】 児童の持ち物等について、体操服は大広田小学校のものを使用ということだが、浜黒崎小学校の子どもたちは買い換えて大広田小学校のものを使うということか。

【黒田委員】 現在の浜黒崎小学校の子どもたちは、浜黒崎小学校のものを使うことができ、新1年生となる子どもたちから現行の大広田小学校のものを購入していくこととなる。

【委員】 体操服の他に名札があるが、これは新たに購入することになるか。

【黒田委員】 校内で使用する名札であるが、大広田小学校でも学年が替わるごとに毎年購入しており、浜黒崎小学校の子どもたちも購入するものとなる。

《第13号報告 スクールバスの運行について》

【針山会長】 次に、第13号報告について事務局より説明を求める。

(事務局より第13号報告について報告)

【針山会長】 バスの運行について、質問はあるか。

【委員】 運行事業者は、どこの会社になるのか。

【事務局】 水橋にある株式会社アイカワが運行する。

【針山会長】 現在の乗降場所は、子どもたちの住んでいる場所に合わせて設定されているということだが、そこに児童が全くいなくなった場合、乗降場所は変更されるのか。

【事務局】 全く乗車する児童がいなくなった場合には廃止する場合もある。その他にも子どもたちの居住の状況を見ながら、その都度、判断することとなる。

《第14号報告 閉校式について》

【針山会長】 それでは、次に第14号報告について、教育総務課より報告を求める。

(教育総務課 竹内課長より第14号報告について報告)

【針山会長】 統合後の大広田小学校では、統合に関する式典のようなものはあるのか。

【竹内課長】 2つの学校が新しく1つの学校になるということではなく、既存の学校に迎え入れていただくということになる。その場合、開校式というものは実施していない。過去には対面式というものを実施したこともあるが、対面となると分断したような構図に見えてしまうという部分もあり、事前交流を既に行っていることからすると、自然と一緒になるほうが望ましいと考えている。

《閉会》

【針山会長】 それでは、本日、協議会の協議・報告案件が全て終了した。したがって、協議会は、年度末に解散を行う予定としており、それまで追加の報告案件などがあれば、本日が最後の協議会となる。終了の前に、浜黒崎地区を代表し、渡辺副会長よりご挨拶いただく。

(渡辺副会長 挨拶)

【針山会長】 それでは、最後に私から挨拶させていただく。

(針山会長 挨拶)

最後に事務局から何か連絡事項等はあるか。

【司会】 針山会長からあったとおり、当協議会は追加の報告案件等がなければ年度末に解散を行う予定としている。追加の報告案件が出た場合には事務局まで連絡いただきたい。なお、解散及び会計監査については、書面で各委員に送付させていただく。

最後に教育委員会を代表し、事務局次長の河原より一言ご挨拶

拶させていただきます。

(河原次長 挨拶)

【針山会長】 それでは、以上で、第3回浜黒崎小学校・大広田小学校統合準備協議会を終了する。

—— 了 ——